

感染予防対策として傍聴席の間隔をあけています。傍聴席にお入りいただけない方は、3階ロビーでモニターをとおして傍聴していただくこととなりますので、ご理解ください。

また、傍聴席内は一方通行とさせていただいております。矢印に沿ってご通行くださいますようお願いいたします。

質問順序

12月5日（木）午前9時から

1番	溝部	真紀子	議員
12番	木澤	正男	議員
5番	伴	吉晴	議員
4番	小城	世督	議員

12月6日（金）午前9時から

10番	宮崎	和彦	議員
13番	奥村	容子	議員
11番	濱	真理子	議員
2番	齋藤	文夫	議員

溝部 真紀子 議員

1. 斑鳩町立学校における特別支援について

(1) 町立学校における支援体制について。

①支援の現状の仕組みについて。

②支援員の増員について。

③人材確保の方法について。

(2) 支援が必要な子どもの進路相談について。

2. 補助金の活用について

(1) 有利な財源を確保できると町民サービスの向上を図ることができ

- ると考えますが、斑鳩町の考え方について。
- (2) 一般財源で展開している事業の補助金等の確保について。

木澤 正男 議員

1. マイナ保険証と資格確認書について

- (1) マイナ保険証から健康保険証の一体化を解除できるようになったが、住民への周知、問い合わせや申請件数、手続きに係る期間、その間の健康保険証の取扱い等について町はどのように対応しているか。
- (2) マイナ保険証保持の有無にかかわらず、すべての被保険者に資格確認書を発行する自治体が増えている。斑鳩町でも同様の対応をすべきだと考えるが町の見解は。

2. 投票所について

- (1) 選挙期間中にショッピングセンターや鉄道駅などに期日前投票所を設置している自治体があるが、斑鳩町でも投票率の向上を目指し実施を検討してはどうかと考えるが町の見解は。
- (2) 以前から紅葉ヶ丘自治会集会所については投票所として利用しにくいとの声があり、投票率も他の投票所と比べて低くなるといった傾向があった。龍田西地区地域交流館が完成したことにより、新たに投票所としての利用が検討できると思うが町の見解は。

3. 可燃ごみ・生ごみの戸別収集化について

- (1) 来年4月からモデル事業が始まるが、戸別収集を選択した世帯に対し生ごみの収集については水切りバケツを配布するとのことだが、可燃ごみのカラス・猫対策についてはどのように考えているのか。

4. 2025大阪・関西万博について

- (1) 県から県内の小中学校に対して2025大阪・関西万博への意向調査アンケートが行われたが、町内の小中学校からの返信はどのような内容であったのか。また、その際に町や学校に対し、県の

取り組みについてどのような説明があったのか。

- (2) 県の無料招待に対して、学校・クラス単位での対応ではなく、個人・家庭単位での対応はできないのか。また、参加させたくないとする家庭への対応についてどのように考えるのか。
- (3) 万博会場となっている夢洲については、交通アクセス、ガス爆発の発生、災害発生時の避難ルート確保など様々な問題指摘がされており、安全性に問題があると思うが町の見解は。

5. 小中学校のトイレについて

- (1) 先日の子育てタウンミーティングの際に参加された保護者の方より、学校のトイレが場所によっては使用できない状態になっているとの指摘があったが、町内の小中学校のトイレの状況はどうなっているのか。
- (2) 修繕等により早急に使用可能な状態にすべきだと思うが町の見解は。

伴 吉晴 議員

1. 上水道の県域一体化による上下水道事業への影響について

- (1) 水道事業が奈良県広域水道企業団に参加することに伴う影響について伺う。
- (2) 水道事業が奈良県広域水道企業団に参加することに伴う下水道事業への影響について伺う。

2. 斑鳩町の未来に向けたまちづくりについて

- (1) いかるがパークウェイの延伸工事が進められているが、現在工事が進められている区間が供用された後の沿道の発展のあり方について、町を考え方を伺う。
- (2) 西和医療センター誘致と大和川遊水地、いかるがパークウェイの延伸、それぞれによる整備効果について。
- (3) 西和医療センターの建設と大和川遊水地の整備、いかるがパークウェイの延伸を相関関係でみたまちづくりについて。

小城 世督 議員

1. 多子世帯における保育料の軽減措置
 - (1) 保育料の制度拡充について。
 - (2) 今後財源を確保し進めることができるのか。
 - (3) 3子以上いる家庭の今後の支援について。
 - (4) 斑鳩町の考え方について。

2. 学童保育の運営について
 - (1) 現在の学童保育の運営状況について。
 - (2) 学童保育の現状をどのように認識しているか。
 - (3) 今後の学童保育の運営について。

3. 万博の社会見学について
 - (1) 社会見学の予定について。
 - (2) 生徒、児童に機会の提供をしてほしいと考えるが教育委員会の考え方について。

宮崎 和彦 議員

1. 都市計画道路について
 - (1) 見直しは？

2. 町道の水道について
 - (1) 市街化区域の町道に入っていない水道について。

3. 安全安心の町について
 - (1) 防犯カメラについて（通学路及び各施設）。

4. 県管理の河川について
 - (1) 進行状況について。

5. 大和川河川の道路について

(1) 工事がされない？

奥村 容子 議員

1. 地震後の通電火災による大規模火災から住民の命を守る「感震ブレーカー」設置補助について

(1) 「感震ブレーカー」設置に取り組んでいる自治会等の取り組みについて。

(2) 「感震ブレーカー」購入費用の助成実施の考えについて。

2. ペット同行避難訓練実施について

(1) 町指定避難所では、ペット同行避難は、キャリーケースに入れるなどして、受け入れ可能か伺う。

(2) 当町として、ペットの災害対策、いざという時のために、ペットの同行避難訓練を実施して飼い主と共に安全に避難できるように備えるお考えはあるか伺う。

3. 気象防災アドバイザーの活用について

(1) 2017年から運用が始まった、気象防災に精通している、気象防災アドバイザーを活用して、住民の安全安心を図るお考えについて伺う。

4. 東洋シール横の自転車道について

(1) 東洋シール横の自転車道が、途中で途切れているが、繋げていくための今後の見通しについて伺う。

濱 眞理子 議員

1. ファミリーシップ制度について

(1) パートナーシップに加えファミリーシップの宣誓制度が日本全国に広がりつつあります。制度実施の自治体間で転居時にスムーズ

に手続きができるようにもなってきました。全国の実施状況をお聞きします。

- (2) 斑鳩町のパートナーシップ現況はいかがですか。
- (3) パートナーシップ宣誓の実施時に宣誓者への支援や配慮についての町の考え方をお聞きします。
- (4) パートナーシップ・ファミリーシップについては年齢に関係ありませんが、特に宣誓者の未成年の子どもに不利益が生ずる例が多々あります。町の見解はいかがですか。
- (5) 世界各国では、婚姻として認められる国もあります。斑鳩町でのファミリーシップ宣誓制度の実施を強く求め、次のステップをも視野に入れることを強く要望します。

2. 感震ブレーカーの普及と購入助成について

- (1) 訓練や講演を通して防災への関心が高まっています。避難時に持ち出す物を準備し事前に余裕をもって避難するのではなく、急な地震により飛び出るのが精一杯な状況も考えられます。火災を防ぐために「ブレーカー（電源）を切る」のが必要です。防災訓練でも展示や説明がありました。住民の関心はどうでしたかがいます。
- (2) 住居内のブレーカーは一定の高さに設置されていますが、高齢者や障がいのある方は手を伸ばしても届かない状況があります。また、地震で物が散乱し、近づけないこともあるでしょう。町での周知・啓発はいかがですか。
- (3) 感震ブレーカーの種類等で価格には大きな幅があります。精度の差もあります。購入への助成が設置へのきっかけとなります。防災への一助に購入助成を実施されるよう要望します。
- (4) 地域でまとまったの設置を実施している自治体があります。火災では隣接する家屋への類焼も懸念されます。町の積極的な防災の取り組みとして検討されたいです。いかがですか。

3. 登校時の通学路への車乗り入れについて

- (1) 車の乗り入れに対して「ご遠慮ください」との表示版が設置されていますが、法的な規制等はどのようになっていますか。
- (2) 町内での設置は何ルート、区間の両端等の設置ですか。また、設置者が色々あります。お願いしている時間がちがうなどもあります。

す。町外の車の乗り入れも恒常化しています。子どもたちの安全を最優先するための町としてのお考えをお聞きします。

齋藤 文夫 議員

1. 豪雨災害から住民の命を守る対策について
 - (1) 大和川、富雄川、竜田川、三代川が決壊した場合の被害想定について。
 - (2) 集中豪雨や線状降水帯が発生した場合の斑鳩町のタイムラインについて。
 - (3) 河川決壊に備えた避難誘導計画について。
 - (4) 河川の氾濫に備え住民を巻き込んだ水害避難訓練の実施について。

2. 学校等における園児児童生徒の安全について
 - (1) 学校等における不審者侵入防止対策について。
 - (2) 学校等における不審者侵入時の対応について。
 - (3) 不審者事案が発生した場合の保護者への情報や対応について。

3. 斑鳩町地球温暖化対策の推進について
 - (1) 令和5年度の斑鳩町温暖化効果ガス削減状況について。
 - (2) 斑鳩町の太陽光発電システムなどの再生可能エネルギー機器導入について。
 - (3) 斑鳩町地球温暖化策定計画の区域施策編の策定について。
 - (4) 斑鳩町の2050年二酸化炭素排出実質ゼロ表明の早期宣言について。

4. 奈良県と斑鳩町とのまちづくりに関する連携について
 - (1) 西和医療センター移転・再整備の進捗状況について。
 - (2) 10月5日に開催された県政報告会について。
 - (3) JR法隆寺駅南側のまちづくり及び法隆寺門前のバリアフリー整備における今後の事業スケジュールについて。

傍聴される方は、傍聴受付票に住所・氏名・年齢をご記入のうえ、次の事項を守ってください。

1. 携帯電話、パソコンなどを持ち込むときは、必ず音が出ないようにしてください。
2. 帽子、コート、マフラーなどは脱いでください。
かさ、カメラなどを持ち込まないでください。
ただし、議長（委員長）の許可を得た方は除きます。
3. 12歳未満の方は監督（保護者）が付き添ってください。
4. 犬、猫、鳥などの動物と一緒にはいれません。
ただし、身体障害者補助犬は除きます。
5. 飲酒（酒気帯び）や飲食、喫煙はできません。
6. 大声で笑ったり、騒いだりしないでください。
7. プラカード、旗、はち巻、腕章など、意思を示すものを持ち込まないでください。
8. 写真や動画の撮影、また録音等はできません。
9. 議場（委員会室）での発言や行動に対し、拍手をしたり、意思を表明しないでください。
10. 議事を妨害する行為をしないでください。
11. その他すべて議長（委員長）の指示に従ってください。

斑 鳩 町 議 会